

学校防災ボランティア事業概要

- 1 日程
令和6年11月2日（土）～11月4日（月・祝）
- 2 訪問先
石川県輪島市
- 3 参加者
県内の高校生 34名
（県立：16校、28名 私立：4校、6名）
同行者 8名
- 4 各訪問先の概要

【1日目 11月2日（土）】

①石川県立門前高校での防災学習会（輪島市）

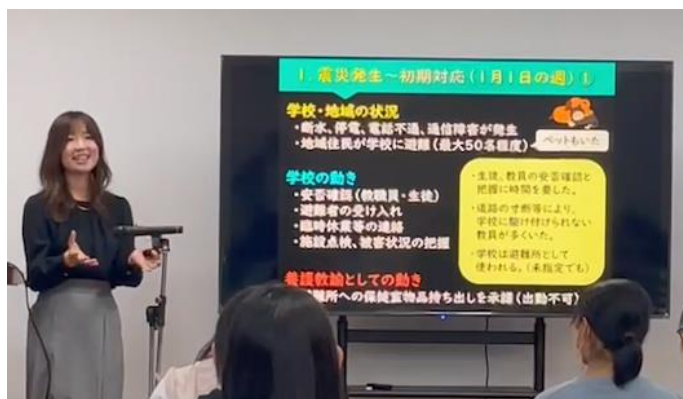
門前高校の中澤校長から「能登半島地震をうけての学校及び周辺の被災状況」について講話を聞いたあと、6班に分かれ、体験談①「避難所運営の体験」等（講師：門前町 総持寺通り共同組合 能村代表理事）、体験談②「養護教諭の災害後の体験」と「生徒の防災意識醸成への取組『生徒の考える防災対策』」（講師：門前高校 北澤養護教諭、保健委員の生徒2名）、体験談③「震災後の大学受験体験談」や「震災後の高校生活と自分の行動、考えたこと等」（講師：門前高校 卒業生 田さん ほか1名、3年生 倉澤さん、中澤校長）から一班あたり二つの体験談をお聞きした。



能村代表理事



保健委員の皆さん（奥2名）



北澤養護教諭



田（左）さん、倉澤さん（左から2人目）、
中澤校長（右）

【2日目 11月3日（日）】

②輪島市門前地区でのボランティア活動

3グループに分かれて清水地区、浦上地区、門前東小学校を訪問し、午前は戸別訪問による足浴ボランティアの案内、午後は住民の方に対して足浴ボランティアをさせていただきながら、能登半島地震当時のお話などを聴かせていただいた。



③「こころのケア学習」

宿舎で、三重県桑名市の多度青葉小学校 木村養護教諭を講師として、三重県災害時学校支援チーム隊員として能登半島地震発生後に輪島市で学校再開支援を行った自身の経験などを踏まえた心のケアについての学習を行いました。



木村養護教諭



グループワークを行う生徒

【3日目 11月4日（月・祝）】

④門前地区視察

輪島市^{くしひ}櫛比^{しゅう}の庄^{ぜん}「^{さと}禅の里交流館」の^{みやした}宮下管理部長に説明をいただきながら、門前地区を視察させていただきました。



宮下管理部長（左）



宮下管理部長

④輪島市市街地視察

バスの車窓から、四日市大学^{きとう} 鬼頭副学長・教授に解説をいただきながら、輪島市市街地を視察しました。



鬼頭副学長・教授（右）



市街地の写真を撮る生徒

帰りのバスの中で振り返り

学校防災ボランティア事業に参加して、良かったところ、自身が成長できたところ、学んだことを周りの方々にどのような手段・方法で伝えたいか、どんな活動につなげたいかの振り返りを生徒全員で発表し合った。



発表する生徒



発表する生徒